

趣味を生きがいに

「趣味の講座」でデッサン教室

6月14日、様々な趣味を通して交流を図り、生きがいづくりを進める「趣味の講座」が開講されました。1回目は樋口勝也先生をお迎えしての「静物写生」。たぬきのはく製をモデルに、5名の参加者は熱心に鉛筆を滑らせていました。今年度は写生や焼き物、絵手紙などの教室を、月2回程度開講していく予定。ハードルが高いという方には美術館めぐりがおすすめです。



▲趣味を始めたい方にも◎。参加は中央公民館までお電話を

▼ヴァイオリン・ファゴット・ヴィオラが奏でられた



グリーンバレー神室でゆったりと生演奏 今年も「森の演奏会」始まる

夕食を食べながらクラシックの生演奏を楽しむ「森の演奏会」が、ホテルシェーネスハイム金山レストランフォレストで始まっています。13年目を迎える今年は、全10回開催。6月14日に訪れた方は「ヴァイオリンが聞きたくて今日にした。とても優雅な気分になれる」とご満悦。口コミで人気広がってきた森の演奏会。今年はずで、ほとんどの日程が予約でいっぱいだそうです。

▼校内放送などで啓発を継続し、目指すは校内投票率100%



夏の参院選に向けて啓発活動 主権者教育に積極的な金山校で

6月11日、新庄南高金山校の選挙管理委員会が、夏の参議院議員選挙に向け、生徒会集会で投票を呼び掛けました。模擬選挙などを通して積極的な主権者教育に取り組む同校。校外の選挙に関する啓発活動は初めて実施されました。7月までに10名弱の生徒が選挙権を有する予定。委員長の地主颯真さん（3年）は「18歳の人には投票に行きましょう。思いを投票で表しませんか」と呼びかけました。



まちのわだい



身近なわだい、お寄せください。
総務課 広報情報係 ☎52-2111(内線225)

寿大学レクリエーション大会 3種目を楽しく競い合う

6月20日、寿大学レクリエーション大会が町体育センターで開催されました。各地区から12の老人クラブの皆さんが参加し、おたまりレーなど3種目を競技。珍プレーも飛び出し、終始笑いの絶えない大会となりました。

1_空き缶ボウリング。ストライクを狙え！ 2_めざせ！ホールインワン 3-5_おたまりレーで繰り広げられた接戦。ゴールまで全力疾走する場面も 6_休憩中も談笑する皆さん

トークセッションで未来を考える

エフエム山形の記念番組に町からも出演

エフエム山形が、開局30周年を記念して制作する「トークセッション・わがまちの未来を考える」の収録が6月4日、同社スタジオで行われました。県内35市町村番組として、鈴木町長のほか、さわやかサロンの永山淑子理事長となかだ倶楽部の栗田里美さんが収録に参加。各立場でトークが繰り広げられました。7月5日に放送されたほか、同社ホームページからも聴くことができます。



▲(左から) 少し緊張気味な栗田里美さんと永山淑子さん

藻谷浩介さんが金山中で講演

金山で生きることの素晴らしさを力説

「令和時代に元気に生きていくのはどんな人か？～この時代に金山中学校に学ぶ意味～」と題した講演会が5月31日、金山中体育館で開催されました。講師は里山資本主義などの著者として知られる藻谷浩介さん。冒頭「思い込みを捨て、事実を見ることが重要」と前置きし、若者以上に高齢者人口が激増している首都圏の実態を紹介しながら、金山で生きることの素晴らしさを力説されました。



▲金山中の全校生徒が熱心に講演を聞き入った

▼高橋たず子新庄南高校長に手渡す星川美紀子副会長



町交通安全母の会が夜光反射材を寄贈 中高生の安全確保のために

5月30日、町交通安全母の会から金山中並びに新庄南高金山校の1年生65名に自転車用夜光反射材「サイクルキャップ」が贈られました。同会では、夜間の自転車事故を防止するため、昨年度から中高生に寄贈。副会長の星川美紀子さんは「最近、県内でも自転車事故が多発している。ましてや金山町は、国道沿いに学校があり危険。ぜひ事故防止に役立ててほしい」と話していました。